

第4回田原本町小学校3校統合推進委員会 会議要旨

○会議内容

01.推進委員会の組織体制について

- ・推進委員会の組織体制について説明。(事務局)

02.開校時期アンケート結果・校名募集について

〈開校時期アンケート結果〉

- ・R10、11年に在籍する児童の保護者にアンケートを実施した。参考資料3に集計結果を示す。
(事務局)
- ・R11年度統合を望む声がR10年度統合を望む声よりも多い結果となった。運動場が狭くて危険であることや、工事による影響を心配する声が多かった。(事務局)
- ・R10年度統合を望む声は、卒業・入学時期との関係や、新校舎が完成しているからという理由が多かった。(事務局)
- ・アンケート結果に関する質問はあるか。(委員長)
 - 回収率が低いが、回収方法を教えていただきたい。(推進委員)
 - アンケート用紙を紙面で自宅に郵送し、WEBで回答できるシステムとした。(事務局)
 - 回収率についてどのように考えるか。(推進委員)
 - もう少し回答いただきたいかった。ただし、半数以上回答をいただけたことは良いと考える。
(事務局)
- ・1回のアンケートのみで決めてしまうのはどうかと思う。25%の方々がどちらでも良いと考えられている。北小学校、東小学校の児童は1年でも早く引っ越したいと考えているかもしれない。
(推進委員)
- ・2回目のアンケートの実施は考えているのか。(委員長)
 - 想定していない。校章や制服なども決める必要があり、早期に開校時期を固める必要があると考える。回答率だけで決めるのではなく、回答の理由を大事にしたい。2回目のアンケートで回答が逆転する場合、どちらの結果を優先するのかといった議論が発生する。仮設屋外運動場の大きさから、少しでも利用人数を縮小し、運動場での交錯の恐れのない安全な計画とするため、R11年度統合という方針で進めさせていただきたい。(事務局)
- ・アンケートは自宅に届けられているが、なぜ学校から発信しないのか。学校から発信していれば回答率は上昇したのではないか。(推進委員)
- ・どちらでも良いという回答が多く、関心が薄く感じられるため、アンケートを再実施するべきと考える。(推進委員)
- ・先ほども2回目のアンケート結果の位置づけの話があったが、主な開校時期選択の理由から、R11年度統合が好ましいと考えるのがいかがか。(委員長)
- ・R10年度に田原本小学校児童のみが引越し、R11年度に北・東小学校が引越しする理解で良い

か。(推進委員)

→その通りである。屋外運動場整備のため、既存校舎の解体は必須であるため、田原本小学校児童のR10年度引越しは変えられない。(事務局)

・東・北小学校の保護者は田原本小学校児童が1年早く引越しすることを認識していないのではないか。(推進委員)

→アンケートに上記事項を記載していたため、理解いただいていると考える。(事務局)

・引越し時期で格差が生まれないか。学校探検の授業時に、3校間で校舎情報理解に格差ができる。格差をなくすためにR10年度に3校統合するべきではないか。(推進委員)

・上記の意見に賛成である。安全策を講じられるのであればR10年度に3校統合できるのが最も望ましい。(推進委員)

・別の敷地に建設する場合、統合時期の格差は生まれない。けれども田原本小学校敷地内建て替えの方針は変えられないため、致し方ないことではある。R10年度に3校の児童が校舎に入ることは可能かもしれないが、運動場の面積が十分ではない状態での3校統合は現実的に難しいのではないか。開校時期の協議に時間をかけすぎると、全体の工事工程に遅れが生じる可能性が高いと思われる。(推進委員)

・3校統合の時期は同じにして欲しいと何年もお願いしてきたが、この結果であるのはどうか。現場の先生の意見をもっと聞いてあげて欲しい。(推進委員)

・当初はR10年度統合と聞いていたが、R11年度に遅れが生じているのはなぜか。(推進委員)
→R4年の基本構想、R5年の基本計画でもR11年度統合校開校と記載している。(事務局)

・開校時期について、学校の先生方の意見はどうか。(委員長)

→田原本小学校の職員の中ではR10年度の統合を希望する声が大きかったため、R11年度開校を希望する声が多いアンケート結果には驚いた。

→北小学校は少人数校のため、職員の中ではR10年度統合の思いは強かった。けれども、仮設運動場が小さいことへの心配が不安材料として最も大きかった。どちらを選んでも利点欠点はあると考える。

→東小学校は、R10年度の統合を職員の意見として提出済みである。けれども、引越しの1年のずれを心配するのは大人のみであり、子供はうまくやってくれる可能性もあるため、R11年度統合も前向きに進めていきたい。

・仮設運動場は小さいが、3校児童が全員不自由を共有できればR10年度統合でも良いのではないか。保護者も問題はないのではないか。(推進委員)

→アンケートの意見では、仮設運動場の大きさを心配される声が多かったことや、基本構想時より議会でも仮設運動場のあり方を重要視してきたため、R11年度開校としてご報告させていただいている。(事務局)

・吸収合併ではなく、フラットな統合であることは以前より進めてきた。(委員長)

・北小学校の保護者の回答として、R11年度開校が多いため、R11年度統合で腑に落ちている。また、スクールバスも運営するとなると寄り付き場所がないため危険性が増すのでは無いか。

子供の安全を最優先で考えるべきと思い、R11年度開校で良いと考える。(推進委員)

・R11年度の開校が前提であったのであれば、そもそもアンケートをとる意味はあったのか。現状の計画地の建て替え案が間違えていたのではないか。(推進委員)

→町で独断で決めるのは良く無いと考え、町民の皆様の意見を集約しようと考えた。(事務局)

・工事時間は登下校時間外でできるのではないか。(推進委員)

→可能ではある。工事車両に関する安全性は確保できるが、先ほど意見がありました通り、スクールバスを敷地内に乗り入れることは難しいと思われる。(事務局)

・アンケートの51%の回収率が多いと感じる。どちらでも良いという考えの中にも理由はたくさんあると思うが、R11年度統合の意見が最も多く、その回答理由も80名以上が仮設運動場の大きさによる危険性や工事による影響を気にされているため、R11年度統合はやむを得ないのではないか。(推進委員)

・危険性で考えるのであれば、そもそもこの土地に建設する必要がない。小規模校は他者との関わりが少なく可哀想である。早期に統合してほしい気持ち強い。(推進委員)

・R11年度統合の理由はネガティブな意見が多いが、R10年度統合はポジティブな意見が多い。ただし、アンケート結果は納得できないが、R11年度統合は納得した。(推進委員)

・アンケート結果はHPで掲載するのか。(委員長)

→掲載する。(事務局)

・アンケート結果の公表も、学校を通していただかないと保護者には伝わりにくいと思う。

(推進委員)

・開校時期の決定について、保留にできないか。後日、町に意見書を提出する形はできないか。

(推進委員)

・教育長はどのようにお考えか。(推進委員)

→基本構想時に計画地の選定が行われた。校舎配置や仮設校舎の要否も未確定であった。基本計画にて、早期に新校舎を建設することを大切にされた計画案が確定した。当初より、R11年度統合を予定していたが、R10年度に新校舎が完成できるスキームができたため、あえてアンケートを実施した次第である。

・数年同じことを議論しているのは不思議である。(推進委員)

・賛成できない方もおられると思うが、基本構想から現在までの方針を軸にR11年度統合の計画で進めさせていただければと思うが、良いか。(委員長)

→良い。(推進委員一同)

〈校名募集について〉

・校名募集要領を説明。(事務局)

・質問はあるか。(委員長)

→なし。(推進委員一同)

03.学校教育PT進捗状況報告

- ・3校統合グラウンドデザインについて説明。(学校教育PT)
- ・3校統合に向けた、小中連携・交流の方針、内容について説明。(学校教育PT)
- ・次期学習指導要領について説明。(学校教育PT)
- ・上記について質問はあるか。(委員長)
→なし。(推進委員一同)

04.総務PT進捗状況報告

〈町内の制服・標準服の現状〉

- ・制服、私服のどちらを採用するのかは今後のアンケートを経て結論づける予定である。
(総務PT)
- ・制服とする場合は、現状の3校のどのデザインとも被らない新しいデザインとする。(総務PT)
- ・上記について質問はあるか。(委員長)
→検討内容は問題ないが、今後の教育は揃える教育ではなくそれぞれの個性を伸ばす教育であれば、私服でも良いのではないかと考える。制服だとコストがかかる。基本的には私服で体育や水泳の授業は決まりのある服装でも良いと考える。(推進委員)
- ・平野、南小学校は現状制服であるが、統合校を私服とする場合は他校と慎重に進めるべきである。(委員長)

〈通学路〉

- ・統合校は集団下校を基本とする。東小学校、北小学校の現在の登下校集合場所が、統合校での通学路としての集合場所として適しているのか調査している。継続して調査し、自治会や各小学校と協議し、集合場所やスクールバス対象範囲を決定していきたい。(総務PT)
- ・こどもの安全を最優先として慎重に詳細に検討いただきたい。(委員長)
- ・通学路に関して意見はないか。(委員長)
- ・大通りを通る箇所もあるため、不安の声は聞いている。左記を留意した計画として欲しい。
(推進委員)

05.施設設備PT進捗状況報告

- ・施設配置、ICT環境、ワークショップ、備品の整理に関して協議してきた。(施設設備PT)
- ・上記について質問はあるか。(委員長)
→新しい学習の形の実現に向けた校舎の一押しはどこか。(推進委員)
→教室と廊下の一体利用可能な計画や、柔軟に学習できるワークスペースやフレキシブルラーニングエリアを整備した点が挙げられる。(施設設備PT)
- ・いつでも本に触れられる環境を是非実現してほしい。(推進委員)
- ・快適なトイレを設計いただきたい。トイレは洋式でお願いします。(推進委員)
→すべて乾式かつ洋式で計画する。(施設設備PT)
- ・備品管理について、譲渡していただきたいモノもあるかもしれないため、廃棄する備品につい

て事前に各自治会に声かけてほしい。(推進委員)

〈次回会議〉

・次回推進委員会は11月頃を予定している。(事務局)